取扱説明書

Bearmax

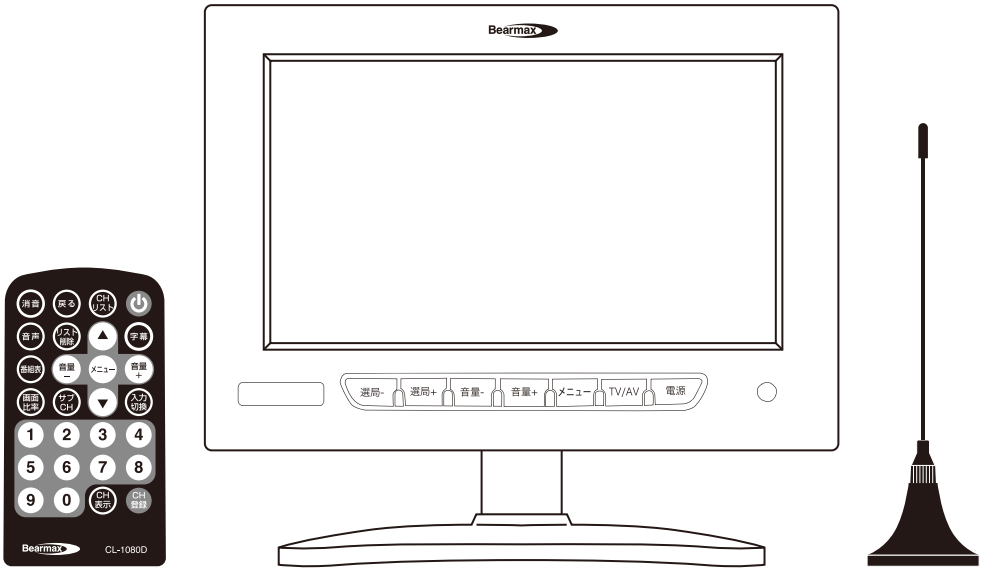
ワンセグチューナー内蔵 7型ワイド液晶テレビ

シー・エル　　ディ

商品型番：**CL-1080D**

お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



ワンセグ番組を観るためには、最初に地域応じた番組登録が必要です。
最初に本誌9ページの操作方法にしたがって、放送局の登録をしてください。

もくじ

安全のために ---------- 2/3
付属品を確かめる---------- 4
主な仕様---------- 5
各部のなまえ---------- 6/7
リモコンの電源を準備/交換する------- 7
付属品を取付ける---------- 8
放送局の登録をする---------- 9
リモコンを使ってワンセグ放送を観る--- 10/11
共通設定---------- 12
外部入力で映像を観る---------- 13
イヤホンで楽しむ ---------- 13
故障かな?と思ったら---------- 14
使用上のご注意 ---------- 15
保証とアフターサービス ---------- 16

安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、まちがった使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書には次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【記号の意味】

△の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
⃠の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
●の記号は「しなければならない行為」を示します。

⚠ 警告

禁止

交流100V以外の電圧では使用しない
付属のACアダプタは、自動車、船舶などの直流電源には接続しないでください。火災・故障の原因になります。

プラグを抜く

コードをコンセントから抜く
雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止

電源コードを傷つけない
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

分解禁止

分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。

水ぬれ禁止

水ぬれ禁止
近くに水の入った花瓶などを置かないようにするとともに、水がかかるような場所では使わないこと。水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。

禁止

歩行中や運転中は使用しない
交通事故の原因となります。

禁止

風呂・シャワー室で使わない
漏電によって感電や発火の原因となります。

禁止

内部に小さな金属類（ヘアピンなど）や燃えやすいものを入れない
火災・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれ手禁止
ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないこと。感電の恐れがあります。

指示

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。

禁止

雷が鳴ったら屋外で使わない
落雷のおそれがあります。

指示

点検・修理
万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください（有料）。そのまま使用すると火災等の原因になります。

⚠ 注意

禁止

放熱を妨げない
内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。背面の放熱孔をふさがないようご注意ください。

禁止

ぐらついた台や傾いた所に置かない
落下しケガ・故障の原因になります。

禁止

温度の異常に高い場所で使用しない
また、通風孔をふさぐと内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。

禁止

調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電・故障の原因になることがあります。

プラグを抜く

電源コードをコン、セントから抜く
長期間ご使用にならない場合、安全と節電のため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

禁止

画面が破損し、液体がもれた場合は、液体を吸い込んだり飲んだりしない
中毒を起こす恐れがあります。
万が一、口や目に入った場合は、水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
手や服に付いてしまった場合は、アルコールなので拭き取り、水洗いしてください。

指示

移動するときは接続しているコードをすべて外す
コードが傷付き、火災・感電の原因になります。

指示

ACアダプタと電源コードは付属のものを使用すること
指定以外のAVアダプタ、電源コードを使用すると、火災・故障の原因となります。

指示

24V車では使用しない
付属のカー電源アダプタは12V車専用です。24V車では使用しないでください。発火や故障の原因になります。

指示

日本国内のみ使用
この製品が使用できるのは日本国内のみです。海外では放送形式・電圧が異なりますので、使用できません。

禁止

直射日光や熱気を避ける
・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。
・窓を閉め切った自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

禁止

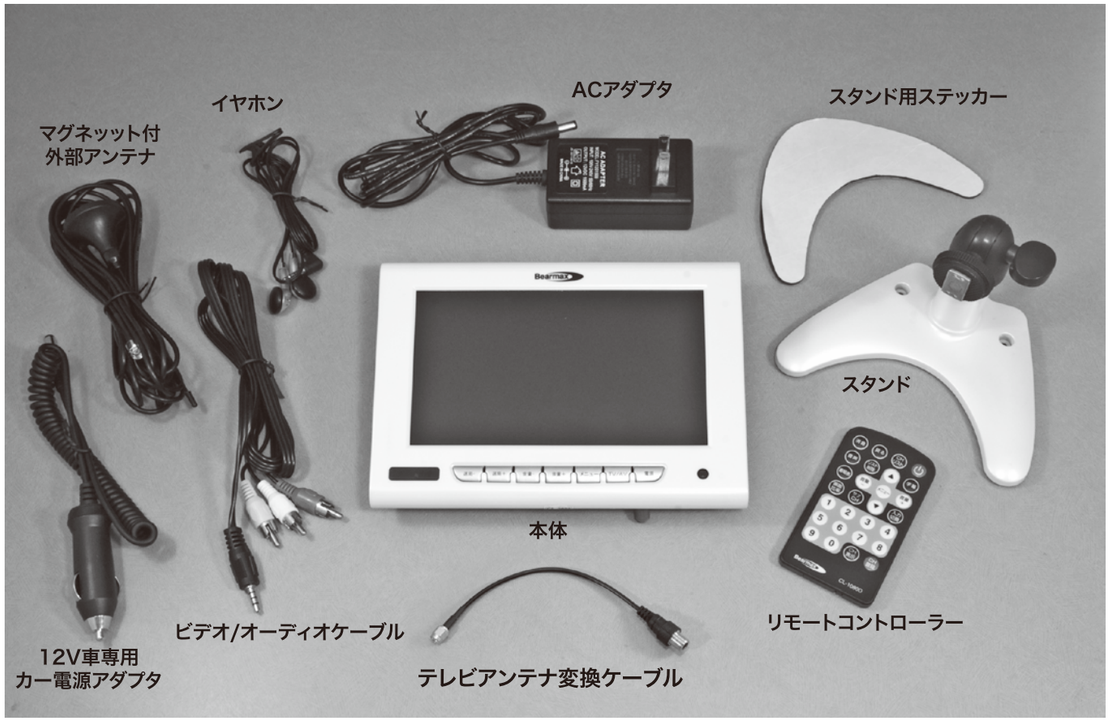
低温になる場所に放置しない
キャビネットの変形や故障の原因となります。

禁止

電磁波妨害に注意
本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害により映像が乱れたり、雑音が発生する場合があります。

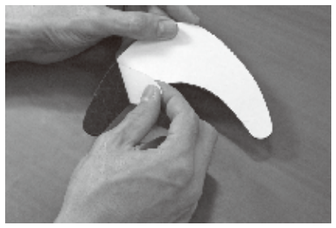
付属品を確かめる

箱を開封したら、最初に付属品がそろっているか確認してください。

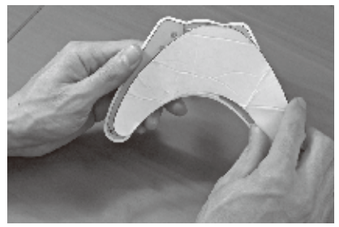


スタンド用ステッカーの使い方

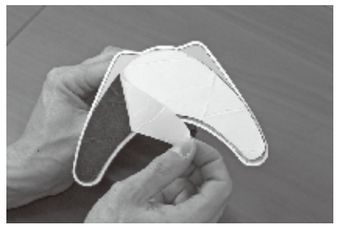
本体の設置を固定させたいときにお使いいただけます。



①ステッカー片面の紙をはがします。



②スタンドの裏面に貼ります。



③もう片面の紙をはがし、設置したい場所に置きます。

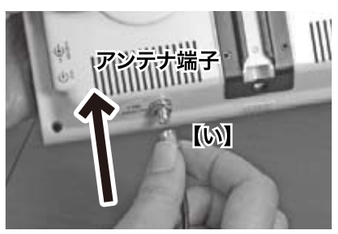
注意！

・ステッカーを使用した設置による落下、破損、設置面の損傷等は保証の対象外となります。
・固く取付けたい場合は市販のねじを使って設置してください。

テレビアンテナ変換ケーブルの使い方

外部アンテナを接続してもテレビ番組が受信できない場合は、付属の【テレビアンテナ変換ケーブル】をお使いいただくとテレビ番組の受信ができます。

①テレビアンテナ変換ケーブルの【あ】を、ご自宅のアンテナケーブルに接続します。



②【い】を本体のアンテナ端子に接続します。

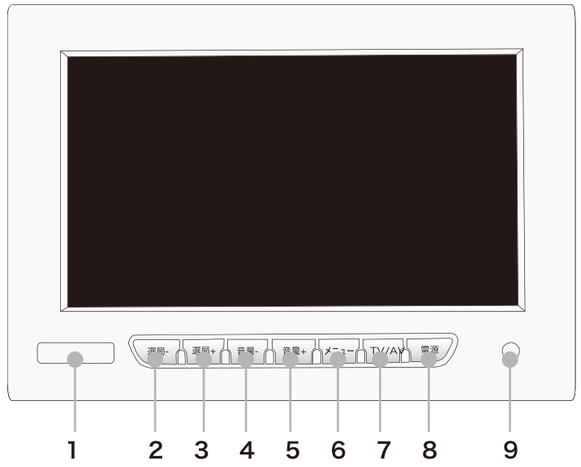
主な仕様

電源：	本体：AC100V 50/60Hz　DC12VA 1500mA リモコン：DC３V（リチウム電池CR2025使用）
消費電力：	10W
実用最大出力：	1.5W+1.5W
受信周波数：	470～770MHz
画面サイズ：	7型ワイドTFT液晶パネル
入力端子：	アンテナ接続端子 AV入力端子 電源入力端子
出力端子：	イヤホン出力端子
解像度：	480×234　RGB
輝度：	250cd
コントラスト比：	400:1
最大外形寸法　(約)：	幅195X奥104X高170mm（スタンドを直角に取付けた場合）
質量(約)：	0.5Kg（本体とスタンドのみ）
付属品	リモートコントローラー、スタンド、スタンド用ステッカー、マグネット付外部アンテナ、 ビデオ/オーディオケーブル、ACアダプタ、12V車専用カー電源アダプタ、イヤホン、 テレビアンテナ変換ケーブル、取扱説明書(本誌)、カンタン説明書×2 ※付属品にスタンド固定用ねじは含まれておりません。

※商品の仕様および外観は、製品の性能改善等のため予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

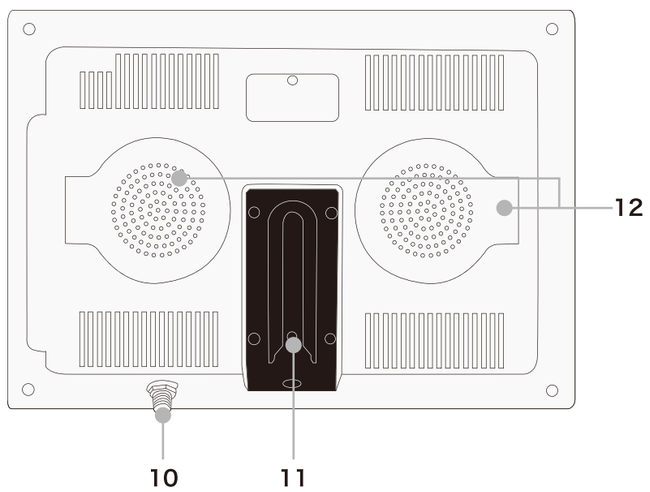
各部のなまえ/本体

前面

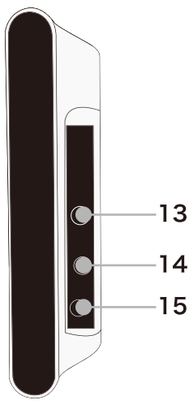


1.電源表示
本機の状態を表示します。
緑：電源入
赤：電源切
2.選局ー
前の放送局に移動します。
3.選局＋
次の放送局に移動します。
4.音量ー
音量を小さくします。
5.音量＋
音量を大きくします。
6.メニュー
設定メニュー画面を表示します。
7.TV/AV
ワンセグテレビと外部入力の切換をします。
8.電源
電源の入切をします。
9.リモコン受光部
この部分にリモコンを向けて操作します。
10.アンテナ接続端子
付属のアンテナを接続します。
11.スタンド挿入部
付属のスタンドを取付けます。
12.スピーカー
13.イヤホン端子
14.ACアダプタ入力端子
15.AV入力端子

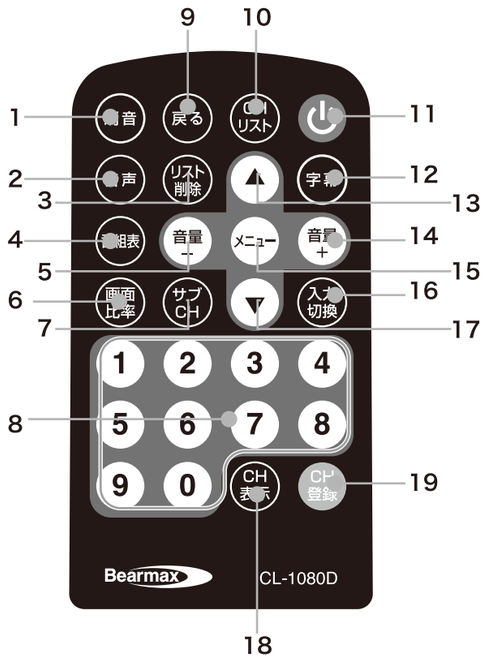
背面



右側面



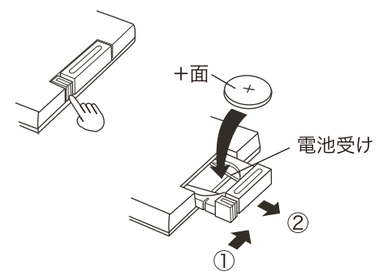
各部のなまえ/リモコン



1.消音
音を消します。
2.音声
主音声/副音声の切り換えをします。
3.リスト削除
【CHリスト】に登録された放送局を削除します。
4.番組表
見ている放送局の番組表を表示します。
5.音量ー
音量を下げます。
6.画面比率
字幕が見やすくなるように画面の比率を変えて表示します。
7.サブCH
サブ番組に切り換えます。(※サブ番組放送のみ)
8.数字ボタン
放送局を入力します。
9.戻る
放送局の設定表示を消します。
10.CHリスト
【CH登録】で登録した放送局リストを表示します。
11.電源
電源の入切をします。
12.字幕
字幕表示の切り替えます。(※字幕放送のみ)
13.選局＋
次の放送局に移動します。(※登録順と放送局番は異なります。)
14.音量＋
音量を上げます。
15.メニュー
設定メニュー表示します。
16.入力切換
ワンセグ放送と外部入力の切り替えをします。
17.選局ー
前の放送局に移動します。(※登録順と放送局番は異なります。)
18.CH表示
現在の放送局の設定を表示します。
19.CH登録
自動的に受信可能な放送局を検索し、放送局リストに
登録します。

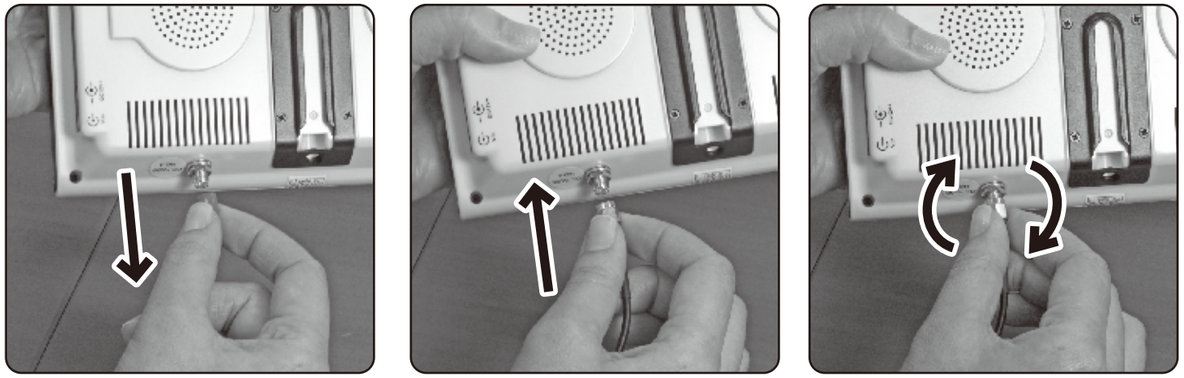
リモコンの電源を準備/交換する

1. のレバーを①の方向に引きながら②の方向に引き出します。
2.ボタン電池(CR2025)を＋(プラス)面を上にしてセットします。
3.元に戻します。



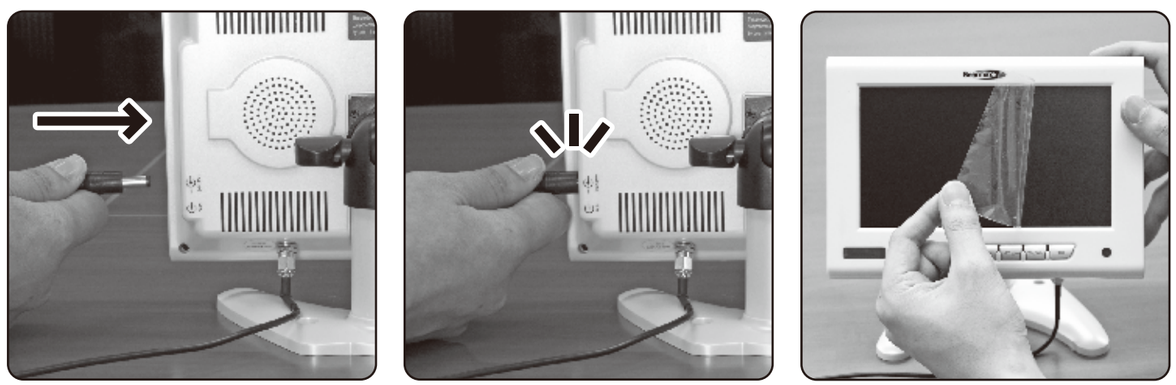
付属品を取付ける

①アンテナを取付ける
アンテナ接続端子の赤いキャップを外しアンテナを差し込み、アンテナのナット部を回してしっかりと締めます。



②スタンドを取付ける
スタンドの四角い金属板を本体背面の挿入部に差し込み、ダイヤル部を回して締め、固定します。

③AC アダプタを接続する
本体側面の電源端子に、ACアダプタの接続部をしっかりと差し込み、プラグ部をコンセントに差し込みます。
テレビ画面に貼ってある保護シールを外します。



放送局の登録をする

本機では携帯端末向け地上デジタル放送であるワンセグを視聴することができます。
ワンセグ番組を観るためには、最初に地域に応じた番組登録が必要です。
下記の手順に従って放送局の登録をしてください。

①アンテナが正しく接続されているか確認する（8ページ参照）

②【電源ボタン】を押して電源を入れる
本体の電源表示が緑色に点灯します。

③リモコンの【CH登録ボタン】を押す
テレビ画面に「PRESET」が表示され、放送局のスキャンが始まります。
スキャンが終了すると受信した放送局が保存されます。
（アナログ放送とは放送局番が異なります。）

＊受信状態が悪いときは
受信状態が悪い場合は、「受信できません」が表示されます。
テレビとアンテナの設置場所を受信状態が良い場所に変更し、
リモコンの【CH登録ボタン】を再度押して登録し直します。

＊登録した放送局を確認するには
リモコンの【CHリスト】を押します。チャンネル番号と放送局名が
表示されます。再度押すと元の表示に戻ります。

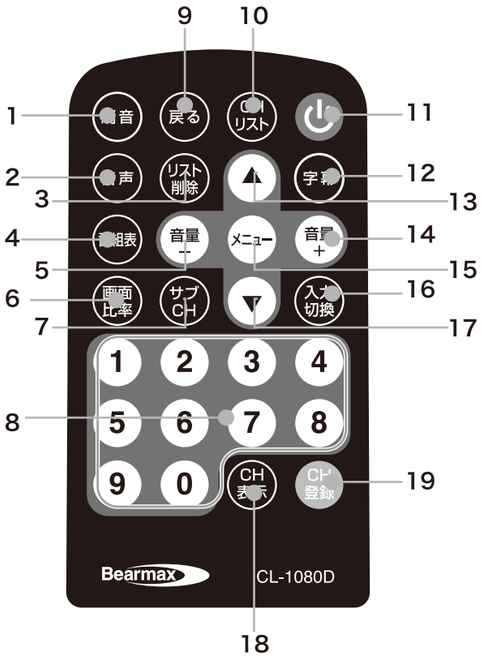
＊登録した放送局を削除するには
リモコンの【リスト削除ボタン】を押します。
「オールクリア しばらくお待ちください」が表示されます。

●ワンセグは東京・大阪・名古屋の3大都市圏をはじめとした地域で2006年4月1日から開始されました。
●ワンセグおよびサービスエリアの詳細については、以下のホームページ、もしくはコールセンターにてご確認ください。
社団法人デジタル放送推進協会（Dpa）　http://www/dpa.or.jp/
総務省地デジコールセンター　0570-07-0101

ご注意！
・放送局の局番号は地域ごとに異なります。他の地域でお使いの際は、再度放送局の登録を行ってください。
・ワンセグのサービスエリア以外では、ワンセグの視聴はできません。
また、放送エリア内であっても、地形や構造物などの周囲環境、本機を置く場所や向き、電波の伝播状況によっては
受信できない場合があります。

リモコンを使ってワンセグ放送を観る

＊必ず最初に放送局の登録（9ページ）を行ってください。



1.消音
音を消します。再度押すと元に戻ります。

2.音声
主音声/副音声を切り替えます。
「主1」：主音声を聞きます。
「副1」：解説などの副音声を聞きます。
「主／副1」：主音声と副音声を同時に聞きます。

ご注意！
・ワンセグ放送の二重音声が主音声のみの場合は、「副1」や「主／副1」に設定していても、主音声が出力されます。

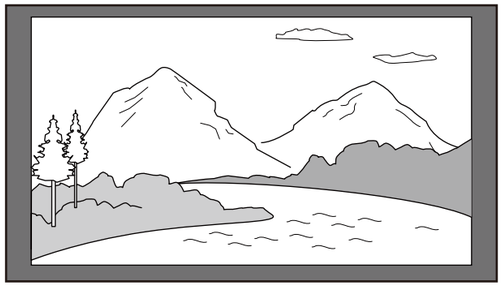
3.リスト削除
【CH登録ボタン】で登録された放送局を削除します。

4.番組表
現在見ている放送局が予定している番組の確認ができます。
番組表はワンセグ放送の電波に含まれてるサービスの一つです。

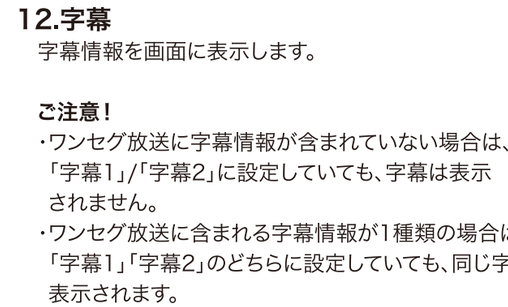
※受信チャンネルは地域により異なります。

5.音量ー（マイナス）
音量を下げます。

6.画面比率
画面の比率を変えて表示します。
＊「フル」を設定した場合



＊「スモール」を設定した場合



7.サブCH
1つの放送局にサブチャンネルを分けて放送している番組があります。ボタンを押すとサブチャンネルが選択できます。

8.数字ボタン
放送局番を入力します。

9.戻る
【CH表示ボタン】で番組表示をしたあとに押すと、元の画面に戻ります。

10.CHリスト
登録した放送局リストを表示します。

11.電源
電源の入切をします。

12.字幕
字幕情報を画面に表示します。

ご注意！
・ワンセグ放送に字幕情報が含まれていない場合は、「字幕1」/「字幕2」に設定していても、字幕は表示されません。
・ワンセグ放送に含まれる字幕情報が1種類の場合は、「字幕1」「字幕2」のどちらに設定していても、同じ字幕が表示されます。

13.選局＋（プラス）
次の放送局に移動します。
※登録順と放送局番は異なります。

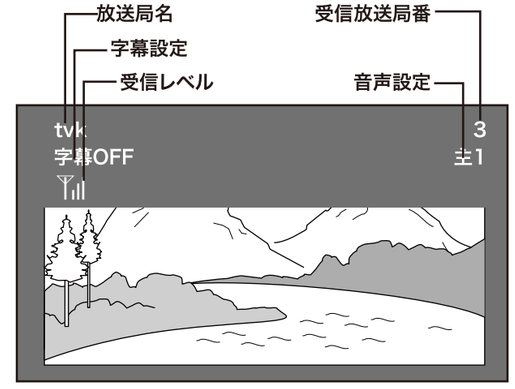
14.音量＋（プラス）
音量を上げます。

15.メニュー
設定メニュー表示します。（12ページ参照。）

16.入力切換
ワンセグ放送と外部入力の切り替えをします。
AV：接続した外部機器の入力に切り換ります。
ISDB：ワンセグ放送に切り換ります。

17.選局ー（マイナス）
前の放送局に移動します。
※登録順と放送局番は異なります。

18.CH表示
現在の放送局の設定を表示します。



※受信チャンネルは地域により異なります。

19.CH登録
自動的に受信可能な放送局を検索し、放送局リストに登録します。（9ページ参照。）
ワンセグ番組を観るためには、最初に地域応じた番組登録が必要です。最初に【CH登録ボタン】を押して、放送局の登録を行ってください。

共通設定

リモコンの【メニューボタン】で次の設定ができます。

液晶画面の明るさを調節する
液晶画面をお好みの明るさとなるように設定します。
①リモコンの【メニューボタン】を1回押します。
「明るさ」が表示されます。
②【音量＋/ーボタン】を押します。
「1」から「40」に調節できます。

液晶画面のコントラストを調節する
液晶画面をお好みのコントラストとなるように設定します。
①リモコンの【メニューボタン】を2回押します。
「コントラスト」が表示されます。
②【音量＋/ーボタン】を押します。
「1」から「40」に調節できます。

液晶画面の彩度を調節する
液晶画面をお好みの彩度となるように設定します。
①リモコンの【メニューボタン】を3回押します。
「彩度」が表示されます。
②【音量＋/ーボタン】を押します。
「1」から「40」に調節できます。

液晶画面の色合いを調節する
液晶画面をお好みの色合いとなるように設定します。
①リモコンの【メニューボタン】を4回押します。
「色合い」が表示されます。
②【音量＋/ーボタン】を押します。
「1」から「40」に調節できます。

音量を調節する
①リモコンの【メニューボタン】を5回押します。
「ボリューム」が表示されます。
②【音量＋/ーボタン】を押します。
「1」から「40」に調節できます。

画面比率を変更する
16:9、4:3の切り換えをします。
①リモコンの【メニューボタン】を6回押します。
「画面サイズ」が表示されます。
②【音量＋/ーボタン】を押します。
「16:9」もしくは「4:3」に切り替えます。

画面表示を回転する
①リモコンの【メニューボタン】を7回押します。
「画面回転」が表示されます。
②【音量＋ボタン】を押すたびに下記のように回転します。
RU:左右反転
LU:左右反転
LD:上下反転
RD:上下反転

画面表示言語を変更する
①リモコンの【メニューボタン】を8回押します。
「言語」が表示されます。
②【音量＋ボタン】を押すたびに下記のように言語が変更します。
日本語
英語
中国語
ロシア語
イタリア語
フランス語
ドイツ語

一定時間に電源を切る
-オートオフ機能-
設定した時間が経過すると自動的に電源を切るように設定します。
①リモコンの【メニューボタン】を9回押します。
「定時機能」が表示されます。
②【音量＋ボタン】を押します。
0:オートオフ機能が動作しません。
10～240(単位:分):設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。

放送局を検索する
①リモコンの【メニューボタン】を10回押します。
「サーチ機能」が表示されます。
②【音量＋ボタン】を押します。
「SEARCH UP」が表示され、自動的に受信可能な放送局を検索し、放送局リストに登録します。

設定を初期化する
①リモコンの【メニューボタン】を11回押します。
「リセット」が表示されます。
②【音量＋ボタン】を押します。
設定したメニューが初期化されます。

外部入力で映像を観る

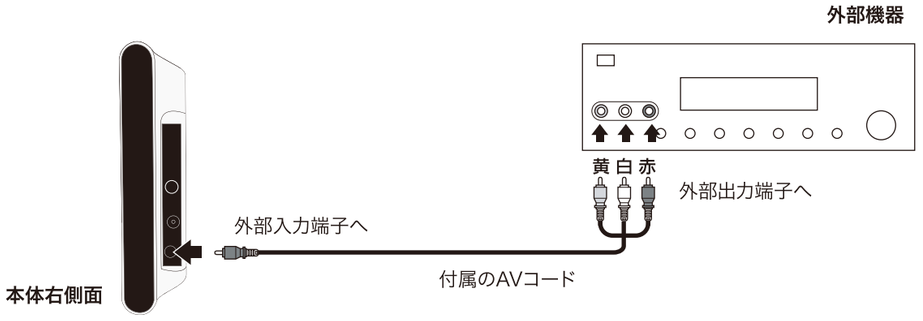
付属のAVコードを使い、DVDプレーヤーと接続して映画を観たりなど、接続した外部機器の映像を観ることができます。

①本機と外部機器を接続する
付属のAVコードの黄色端子を外部機器の映像出力へ、白／赤色端子を音声出力へ接続します。
黒色端子を本機右面にある外部入力端子へ接続します。

②入力を切り換える
リモコンの【入力切換ボタン】を押して外部入力モードに切り換えます。テレビに「AV」が表示されます。

③外部機器の再生ボタンを押す
映像が再生されます。

④音量を調節する
接続した外部機器の音量を上げてから、本機で音量を調節してください。

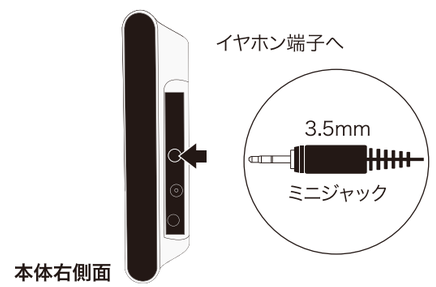


イヤホンで楽しむ

付属のイヤホンを接続して音声を楽しむことができます。

付属のイヤホンを、本機の【イヤホン端子】に接続します。

※お手持ちのイヤホン/ヘッドホンも接続できます。
ご使用の際は、3.5mmミニジャックの入力端子をお使いください。



故障かな？と思ったら

輸入・総発売にご相談になる前に、もう一度下記の内容をご確認ください。
ご不明な点があるときは、保証書にある総発売元へお問い合わせください。

症　状	対処方法
電源が入らない	・電源プラグをコンセントに入れてください。 ・本機のACアダプタ入力端子にACアダプタコードをしっかりと差込んでください。 ・本体の電源が“入”になっているか確認してください。
音が聞こえない	・消音になっていないか確認してください。 ・イヤホンが挿入されていないか確認してください。 ・音量を 大きくしてください。
音がひずむ	・本機をテレビや蛍光灯等の電気製品から離してください。
ワンセグの映像が映らない	・電波が弱いとコマ落ちしたり急に暗くなったりすることがあります。 ・アンテナを調節してください。金属板など、アンテナの磁石が付くところに設置してください。 ・屋内で使用している場合、鉄筋造りのビルなどでは電波が受信しにくくなります。 窓際や屋上など電波を受信しやすいところでお使いください。 ・地上デジタルが受信できる環境にあるかご確認ください。 ・電波塔が近くにあると、電波塔から発信される電波の影響を受ける場合があります。 **・ワンセグ番組を観るためには、最初に地域に応じた番組登録が必要です。** **最初に【CH登録ボタン】を押して、放送局の登録を行ってください。** **（9ページ参照。）** ・付属の【テレビアンテナ変換ケーブル】をお使いください。（4ページ参照） ・設置場所を変えるたびに、リモコンにある緑色の【CH登録】ボタンを押してテレビ番組の登録をし直してください。 ・タコ足配線は電波が乱れる原因になりますので、電源プラグは壁面コンセントに直接さしてご使用ください。
リモコンが反応しない	・新しい電池と交換してください。 ・リモコンの電池収納部に透明の保護シールが付いている場合は、外してください。

使用上のご注意

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

液晶画面について

・本機のメニュー画面などの静止画を液晶画面に表示したまま長時間放置しないいでください。液晶画面に残像現象（画像の焼き付き）を起こす場合があります。
・液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。故障ではありません。

ACアダプタについて

・付属のACアダプタをご使用ください。付属以外の製品を使用すると、故障の原因になることがあります。
・ACアダプタをご使用時は、以下の点にご注意ください。
＊ACアダプタは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかに電源コンセントから抜いてください。
＊ACアダプタを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
＊火災や感電の危険を避けるために、ACアダプタを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACアダプタの上に花瓶など水が入った物を置かないでください。
・電源コンセントを抜くときは、必ずACアダプタの本体部を持って抜いてください。
・本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

イヤホンについて

・イヤホンをご使用中肌に合わないと感じときは、早めに使用を中止して医師にご相談ください。
・イヤホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎて回りの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしましがちですが、イヤホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

取り扱いについて

・落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
・次のような場所には置かないでください。
＊温度が非常に高いところ（40℃以上）や低いところ（0℃以下）。
＊直射日光のあたる場所や暖房機器の近く。
＊窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
＊風呂場など、湿気の多い所。
＊ほこりの多い所。
・本機の内部に液体や異物を入れないでください。
・本機は防水仕様ではありません。濡れた手で触ったり、水がかからないようにご注意ください。内部に水が入ると、故障の原因となります。
・液晶画面に物をのせたり落としたりしないでください。また、手やひじをついて体重をかけないでください。
・本機を戸外など寒冷な場所から室内へ持ち込むと、液晶画面に結露が生じることがあります。結露が生じたら、水滴をよく拭き取ってください。水滴を拭き取るときは、ティッシュペーパーをお使いになることをおすすめします。
液晶画面が冷えきっているときは、水滴を拭き取っても、また結露が生じてしまいます。結露が生じたときは結露が無くなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。跡がついたり、変色などの原因となります。
・キャッシュカードや定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
・本機に、異物が入ったり、静電気がとばないように十分注意してご使用ください。故障の原因になる場合があります。

お手入れについて

汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
汚れがひどいときは、水やぬるま湯に浸した布をよく絞り拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使用しないでください。

保証とアフターサービス

保証書は必ず「お買い上げ日・お買い上げ店名」などの記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。
以下の内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保　証　書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	ワンセグチューナー内蔵 7型ワイド液晶テレビ CL-1080D
保証期間	お買い上げ日から1年間　（ お買い上げ日　　年　　月　　日 ）
お買い上げ店	
お客様お名前	
ご住所	
お電話番号	
故障の症状	

[無料保証規定]
・正常な状態（取扱説明書に従った状態）で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
・保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
・故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒にお送りください。
・使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、周波数）による故障および損傷は保証の対象外となります。
・保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
・この保証書は日本国内においてのみ有効です。
・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。
※商品の仕様および外観は、製品の性能改善等のため予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。
※本保証書はお客様のご購入の証明になりますので、販売店・日付が入った書類等、購入履歴が分かる控えと一緒に大切に保管してください。
※本製品は一般家庭用に設計されておりますので、業務用でご使用された際の不具合に関しては、保証の対象外となります。

輸入・総発売元：
株式会社 クマザキエイム
〒222-0013　横浜市港北区錦が丘12-17

TEL　：045-401-7486
FAX　：045-435-0057
E-mail：info@kumazaki-aim.co.jp
URL：http://www.kumazaki-aim.co.jp

201003